



2008.4.15 第30号

発行 四国ゴルフ連盟 〒790-0921 愛媛県松山市福音寺町55-1 電話 089-990-3260 FAX 089-990-3261

来年度から 2会場開催へ

日本ミッド・グラウンドシニア 競技活性化に期待 JGA

日本ゴルフ協会(JGA)主催の日本ミッドシニア選手権(65歳以上)と同グラウンドシニア選手権(70歳以上)競技が、2009年度からそれぞれ別会場で開催されることになった。

これはこのほど開いたJGA競技委員会にて承認された。今年で15回目となる両競技は、14年前に日本シニア選手権から分離、新設された。

た。以来、二会場で開催されてきた。今回の決定は、地区連などからの要望に応えたもの。二会場開催に伴い、両競技の参加者数はそれぞれ

2008年度 シーズン開幕

5月女子アマ 6月四国アマ



高知GCCの4番ホールは第二打の落としどころがポイント

高松グラウンドCCの16番。距離は短いバンカーがきいていて難しい

四国のアマチュアゴルフシーズンが今年もスタートした。4月を迎え、段と春色が濃くなって各県の予選競技が二斉に開始、これを受けて5月(22、23日)の第28回四国女子アマ選手権を皮切りに、四国ゴルフ連盟の平成20年度主催競技が開幕する。

国シニア、8月は夏の祭典四国クラブ対抗決勝、9、10月にかけてシニア3競技、最後の四国レディス大会と続く。

四国女子アマはこのところ大学選手権の優勝、高校シニア勢の上位独占が続く。また、シニア勢の上位独占が続き参加人数も増加傾向にある。四連では若手社会人選手らの奮起を期待している。

競技会場となる高知GCCでの開催は二度目。昭和33年開場の歴史を誇り、13年前の大改修で段と戦略性が高まった老舗コース。続く第28回四国アマ選手権は6月11日から14日まで高松グラウンドCC鹿庭コースで開かれる。同CCでの開催は二度目。なだらかな起伏の36ホールで、平成18年の日本シニア

2008年度四連競技 各県別シード選手

- 四国アマ選手権(徳島県) 恵村知宏(阿南)尾崎竜一(同) 江西博文(トク) 奥山慎一郎(鳴門) 三好猛(レオ) 高松(田岡誠二) 高知(前田知宏) スカイ(萩野俊多) 黒潮(傍土基) スカイ(大藤友理) グリーン(山) 松山(英樹) スカイ(山中陽生) 土佐(香川) 真部

- 幸一郎(高松) 原敏之(タカ) ガワ(新琴南) 谷本伊知郎(屋島) 小峰尚宏(志度) 植本健介(みづら) イク(三木) 外(新田) 瑞威(屋島) 奥野功貴(高松) 瑞威(愛媛) 崎山俊紀(今治) 藤井和則(滝の宮) 富永敬(宇和島) 羽藤悟志(タカガ) 新伊予(小川) 貴大(松山) シー(村) 上(敦) 同(八板) 謙(松山) 国際(黒川) 倫行(愛媛) 二宮(慎堂) 今治(二宮) 英(二)

- 四国シニア選手権(徳島県) 江西博文(トク) 池本巧(鳴門) 千原喜 3回四国小学生ゴルフ大会は今年も新居浜CCで8月19日に開催される。

- 清(同) 沢野隆雄(徳島) 櫻尾(阿波) 岡耕司(トラン) ディ(鳴門) 真井純(御所) 楠本正志(レオ) 高原(高知) 井上幸伸(土佐) ユートビ(山) 中陽生(土佐) 香川(小松) 将美(屋島) 谷口幸司(琴平) 森本浩(みづら) レイク(四宮) 陽(高松) ラ(坂部) 彰(エリ) エール(袴田) 和生(詫間) 小西敏夫(高松) ランド(愛媛) 御手洗成人(今治) 徳田登子(愛媛) 黒川倫行(同) 矢野俊幸(新居浜) 影浦尚(松山) 国際(四国) ミッドシニア選手権 長尾

見苦しい服装はNO

クラブ対抗決勝に新規定

「タオルを肩にかけたり、首に巻きつけない」「シャツの裾は外に出さない」 2008年度四国ゴルフ連盟主催の四国クラブ対抗決勝競技規定に初めて服装コードが設けられた。内容は(入場時)上着をなるべく着てスリッパやサンダルは避ける(プレー時)襟付きスポーツシャツを着用。半ズボンはいがテニス用や膝下までのパンツは不可(表彰式)プレー時より正装にすることなどとなる。

酷暑のシーズンなので義務付けや罰則は設けられていないが、選手の服装の乱れが最近目立っているだけに、特にクラブ対抗競技が各県楽部の名誉をかけた伝統種目にふさわしい服装であってほしいという願いを込めての規定新設となった。

審議した四連競技委員会でも異論はなく全会一致で新設が承認された。

罰則軽くなった

ルール改定で説明会

日本ゴルフ協会はこのほど加盟クラブの競技委員を対象に2008年のゴルフ規則の変更についての説明会を新居浜CCで開催した。

ゴルフ規則はイギリスのR&Aと米国ゴルフ協会が共同で制定したものを世界共通ルールとし、4年に一度オリンピックの開催年に大幅な改定をするのが慣例となっている。

具体的には、ハザード内でのボール確認ができるようになった。一方で誤球には2打罰が加えられる。また、プレーヤーの球が自分のキャディーや携帯品に当たった場合、旧規則では2打罰だったが、1打罰に軽減された。ほか、球が動いている間に旗竿を取り除いても違反にならなくなった。

ギョウロソコ

ゴルフと民宿の因縁

「民宿」という言葉がゴルフから来たものだとみなさん方も存じないでしょう。

英国のセント・アンドルーズでは現在でもあの狭い街に軒を連ねてフライベイト・ホテルがあります。どこも部屋数は僅か2、3室で、これが日本の民宿に当たるものです。

その危機を救ったのがサー・フュー・ライアン・ブレイフェア市長で街を清掃し道路を舗装、リンクスを修理、民宿を造って客を呼んだのです。



新居浜CCで開かれた規則改定説明会

事業計画など可決

四国ゴルフ連盟は平成20年度の定時総会をこのほど松山市道後の「ふなや」で開き、19年度収支決算、事業報告と20年度予算、事業計画などを審議、原案と可決した。

また欠員となっていた二人の理事には南新一氏(阿南CC)、村上景二氏(今治CC)の就任を承認して閉会した。

最終18番のロング。飛ばし屋でないパーオンが難しいハンディ1のハードなホール



# おらが倶楽部でござる

## 其三十一 土佐ユートピアカントリークラブ

私たちの土佐ユートピアCCは2年前に旧大方、佐賀両町の合併で誕生した黒潮町に、昭和51年9月開場しました。

### 近くに名勝入野松原

町は太平洋に面し、厳冬の年でも積雪を見ることがありません。また景観にも恵まれ、ゴルフ場のすぐ近くには国指定の名勝「入野松原」や全長4キロにも及ぶ遠浅の入野海岸があります。

車場などが整備されている「ユートピア(理想郷)」とはいささか面映ゆい命名ですが、その背景には

## 緑したたる 地域に感謝 絶景コース 施設を開放

豊かな自然を生かしたスポーツ施設ゾーンを造ることで地域を活性化させようという熱い思いがありました。地元ゴルフ好きらで会社を設立、工事を始めたのが昭和49年。折からの石油ショックによる燃

料不足でブルドーザーが動かなくなったことなどが思い出されます。さて、コースをご紹介します

トピア。ホテルに隣接してクラブハウスやロッジが並び、これら建物を軸にコースはなだらかな丘陵地の南斜面に扇状に広がっています。どのホールからも太平洋が見晴らせますが、中でも眺望NO.1ホールはインの10番ロング。前方に見える足摺半島に向かってのティショットの爽快感は格別です。「全体にドレックレックのホールが多く、戦略性は高い。伸び伸びプレイ



土佐ユートピアカントリークラブ 〒789-1911 高知県幡多郡黒潮町浮瀬3878 TEL 0880-43-2345 FAX 0886-43-2347

グリーンをベント芝に変えて6年。年中青々としたグリーンが当コースの「顔」になりました。それだけにグリーンキーパーさんたちの気配りは大変で、子育て感覚の仕事ぶりです。

### ヤシの木で南国情緒

当クラブは昨年、開場30周年を迎えました。その間、大きな台風被害も受けず、変化と言えれば開場

当時、生い繁っていた赤松林がマツクイムシの犠牲となって姿を消したことでしょう。変わって今は大小さまざまなヤシの木が、コース内に立ち並び南国情緒を演出してくれています。最終18番の写真はその一例です。

私たちのゴルフ場の進入路には桜並木があり、花のシーズンは桜のトンネルができます。毎年4月、近隣の老人クラブを招待し、花見のあとにはロジで食事とカラオケを楽しんで頂きます。また地元高校の陸上部員のトレーニングにコースを開放しています。

当ゴルフ場が今日あるのも地元の方々の協力の賜ものと考え、ゴルフだけでなく地域への感謝の気持ちを含めて今後もゴルフ場の開放を続けたいと思います。(田中繁利・土佐ユートピアカントリークラブ支配人)

## お四国随想

歩き遍路はいつか何を考えながら歩いているのだろうか。以前から不思議に思い、一度、歩き遍路の人たちに聞いてみたいと思っていた。

## 手島皓一

「まず」という返事が多かった。こんな答えが返ってきたのに、尋ねた人たちはみんな真剣に「生懸命に歩いて

人がいて「最初の時はやっぱり苦しかったけど、回を重ねるにつれて周囲の景色が目に入り出した」それで



## 何を考えながら。。。。

ただ、初めて廻る人と、回を重ねた人ではおのずから違うのではないかと思った。「これで4回目」という

も苦しいことがあったが、そんな時には家内と話をしています。そう明るい顔で答えてくれた。年齢は70歳前後だろうと思った。

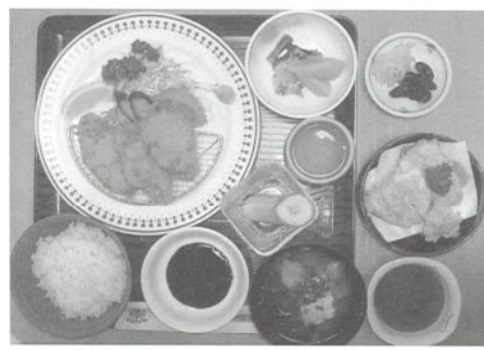
## 旬のお魚御膳 (チサンCC北条)



今年3月から始めた月替わりの新メニュー。春本番を迎え地元でとれる旬の食材も増えてきた。その中から厳選した海の幸は魚偏に春と書くサワラに、春先から美味となるタイと小アジ。サワラは皮目の方だけ薄く焼いてお造りに。小アジはから揚げ。手作りのバルサミコソースで春野菜といっしょに。タイはそき切りにして、暖かいご飯に乗せて薬味と食べるタイムしに。いずれも季節感がいっぱい。品々。

## ま国の味の対抗

## 豚のフィレカツランチ (こんびらレイクCC)



食材は国内産の豚のフィレ肉。塩コショウで下味をつけ小麦粉、溶き卵、生パン粉でまぶして、たっぷりの油でカラリと揚げる。一般的に豚肉は中まで火を通せといわれるが、揚げすぎると肉が固くなる。これを防ぐには、揚げる途中で二度、油から引き上げ、中休みして再び油に入れ、最後に強火でこげ色を付ける。「柔らかにジューシーに揚げるコツ」とは今田きよ料理長。

## ジューシーな風味

小鉢の「菜花のからしみそ和え」とフルーツなどが付いて人前1260円。ほかに旧南町特産の竹の子の天ぷら(写真右端)がお勧めの一品。土日限定だが、レストランの特製うどんも好評。

## 編集を終えて

春です。今年の冬は例年に比べ厳しく、瀬戸内側は積雪でクロスしたクラブもありました。それだけにゴルフアーツには待ち遠しい春本番の到来でした。ところで今年度は四年に一度の慣例となっているゴルフ規則の改定に当たり、罰打の公平化が図られました。前回の2004年改定では